

【道徳・中2・「美しい鳥取砂丘」C 遵法精神、公德心】①

育成を目指す資質・能力

法やきまりは、自分自身や他者の生活や権利を守るためにあることに気付き、自他の生活をよりよくしようとする法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。

ICT活用のポイント

道徳的価値についての多様な考えの共有・比較による、多面的・多角的に考えるための議論の充実

【導入】

教材文の内容を確認し、
本時のめあてを捉える。

きまりを守るためにはどんなことが大切か考えよう。

【展開】

鳥取砂丘のらくがきをなくすために、
どんな考えが大切かグループで話し合う。

らくがきの問題をなくすためにどんな
考え方が大切ですか。

【展開】

アンケート結果を示し、話し合い、道徳的課題を自分自身との関わりで考える。

日常生活できまりやルールを破ってしまったことがありますか。

【終末】

めあてについて再度考え、
振り返りを行う。

事例の概要

【事例におけるICT活用場面①】

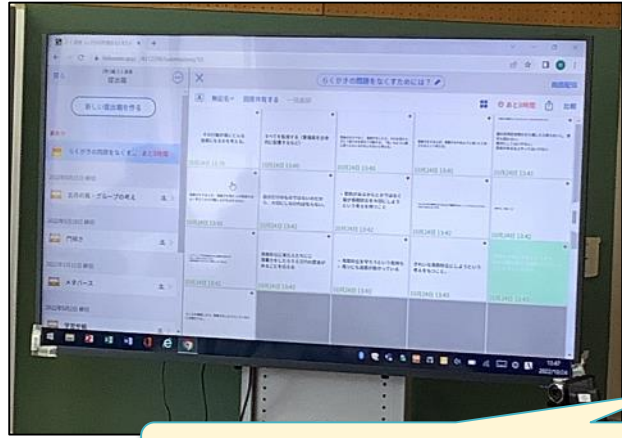
- 中心発問「らくがきの問題をなくすためにどんな考え方が大切ですか」について、自分の考えをI C T端末に記入し、全体で共有する。
- グループでの意見交流を通して、ねらいとする道徳的価値について多面的・多角的に考える。

【事例におけるICT活用場面②】

- 日常生活できまりやルールを破ってしまった経験について、アンケート結果を大型提示装置で確認し、全体で話し合うことを通して、きまりやルールについて自分自身との関わりで考えを深める。
- 「破ってしまったときの気持ちは？」「きまりを守ることにどんなよさがありますか？」などの補助発問により、本音を引き出したり、考えを深めさせたりする。

【道徳・中2・「美しい鳥取砂丘」C 遵法精神、公德心】②

【事例におけるICT活用の場面①】



罰則を重くすればいいのかな。



周りの人のことも考えることが必要だと思うな。

どんなルールがあるのか考えることも大切だよな。

【事例におけるICT活用の場面②】

日常生活できまりやルールを破ってしまったことがありますか。



相手のことを考えて、きまりを守ることが大切だと思う。



きまりを守ることは、自分のためだけでなく、相手のためでもあると思う。

鳥取砂丘のらくがきをなくすために、どんな考え方が大切か話し合う場面では、大型提示装置等で全体共有した後、グループで意見交流を行った。ICT端末の画面上にグループのメンバーの考えを表示し、詳しい理由等を伝え合いながら、道徳的価値について多面的・多角的に考えることができた。生徒が他のグループの考えをICT端末上で確認したり、教師が別の視点を与えたりすることで、多様な考え方に触れ、自分の考えを広げることができた。

【活用したソフトや機能】

- ・アンケート（結果のグラフ化）
- ・学習支援ソフト（共有機能）

日常生活できまりやルールを破ってしまった経験についてのアンケート結果を大型提示装置で確認し、そのときの気持ちやきまりやルールを守ることのよさについてペアや全体で話し合うことで、道徳的価値への考えを自分自身との関わりで深めることができた。